

日本の“モノづくりを支える”パートナー

## アルテック 株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船二丁目1番1号 住友入船ビル2階  
TEL : 03-5542-6760 (代表) / FAX : 03-5542-6767  
<http://www.altech.co.jp>



# ALTECH

COMPANY PROFILE



# 持続可能な社会の実現に向けて、 企業価値の向上に取り組んでまいります

アルテックグループは、1976年に創業し、印刷・包装機械をはじめとする様々な産業機械を取り扱う商社事業および主にペットボトル用プリフォーム等を製造するプリフォーム事業を中心に、国内外でビジネスを展開しております。

目まぐるしく変化する世界経済の不確実性の中で、企業は環境に配慮し、その社会的責任を重視したサステナビリティ経営を積極的に推進することが求められております。

当社グループは、経営戦略の一環として長年培ってきた多様な商権や情報のシナジーを活用し、グループの競争力を高めながら企業価値の持続的な向上に取り組んでまいります。

また、資本コストや株価を意識した経営を実現するため、今般、当社グループは業績・IR・財務の3つの要素からPBRの現状を分析し、PBR改善に向けた定量的な目標を設定しました。その目標実現に向けた実施策には、価値創造ストーリーの策定、次期中期経営計画の策定、人的資本経営実現に向けた取り組みや人材育成方針の策定が含まれます。これらの実施策については、その進捗を定期的に公表し、投資家の皆様との対話を積極的に行うことで信頼関係の構築を図ってまいります。

当社グループは、今まで培ってきた営業力、提案力、技術力の強化をさらに進め、既存事業のさらなる発展と新規事業の迅速な展開に努めてまいります。

皆様の継続的なご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
池谷 寿繁

社 是

お客様とのきずなを深め  
常に新領域にはばたき  
幅広い知見で業界をきわめ  
価値創造企業として社会に貢献する

翔  
HABATAKI

究  
KIWAME

絆  
KIZUNA

ALTECH CO.,LTD.

～ 企業理念シンボルに込めた想い ～

アルテックの社名の由来は、高度を意味する「ALT」と技術の「TECH」を組み合わせた造語で「高度な技術」という想いが込められております。アルテックの頭文字「A」をモチーフにしたシンボルは、企業理念を成す「絆」「翔」「究」の三要素がそれぞれさらなる高みを目指して段階的に成長し、既存の枠組みを超えて世界へ羽ばたきながら、一層の進化を遂げる姿を表現しています。

## 欧米の最先端の機械・機器を輸入し、日本のモノづくりを支える専門商社です

商社事業では、市場環境の変化やお客様のニーズの多様化に合わせ、欧米の最先端のテクノロジーを取り入れた産業機械・機器をご紹介します。現在では、印刷・包装関連機械、ICカード・RFIDタグ関連機器、ナノテクノロジー関連機器、プラスチック・ゴム成形機、3Dプリンター、医薬品充填装置、食品加工機、化粧品関連装置、水処理装置、物流システム、サービスロボット等、多岐に亘る機械・機器を取扱い製品のラインナップに加えております。お客様の課題解決のための製品を提供してまいります。



### 商社事業のビジネスフロー

企業が取り組む課題 ・環境負荷低減 ・生産工程の合理化 ・エネルギー効率の向上 ・省エネ、省スペース、自動化



## 大手飲料企業向けのPETボトルの原型となるプリフォームの製造・販売を行う専門メーカーです

プリフォーム事業では、飲料向け耐熱PETボトル用/無菌常温充填PETボトル用プリフォーム、食用油向けPETボトル用プリフォーム・PETキャップ等の製造・販売をしております。経済成長とともに巨大な消費市場となった中国に蘇州、広州、重慶、武漢の4拠点、国内では、福井に生産の拠点を置き、市場や顧客のニーズを捉えるとともに、プラスチック成形のあらゆる可能性を追求し、清潔・安全・安心をモットーに高品質な製品を提供し続けてまいります。



### プリフォーム事業のビジネスフロー

企業が取り組む課題 ・水平リサイクル ・プラスチックの海洋汚染 ・脱プラスチック ・サステナブル素材



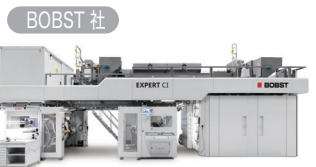
印刷・包装

パッケージ印刷に関連するフレキシ印刷機やラミネーター、ラベル後加工機、包装容器市場向けラミネート / プラスチックチューブ製造機械、紙パッケージ・容器成形機械など、最先端かつユニークな装置とソリューションをご提案いたします。

ラミネート/プラスチックチューブ製造ライン



フレキシ印刷機



ドライペーパーフォーミング機



3Dプリンター

3Dプリンターの活用は、自動車、家電、玩具、医療、研究機関と多岐にわたる分野へ拡大しております。試作から最終製品まで幅広い用途で活躍する高精度、高強度、大型造形、金属対応など多彩な特徴をもつ3Dプリンターを取り揃えております。また、3Dプリンターを活用した受託造形サービスも承っており、お客様のご要望に合った商品をご提案しております。

樹脂3Dプリンター



金属3Dプリンター



3Dプリンター出力サービス



ポリマープロセス

軽量化、環境への対応を背景に、進化し続ける合成樹脂、合成ゴム等のポリマー原料の混練・押出成形と関連するプロセスをコアとして、最先端の技術・製品・設備を、パッケージ用フィルム / シート製造業界や自動車業界等の様々なビジネスフィールドにご提案いたします。

多層フィルム・シート成形試験機



PETリサイクル装置



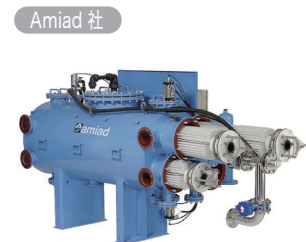
高圧水素タンク  
フィラメントワインディング装置



ライフサイエンス

食品、医薬・医療、化粧品、水処理等の日常生活に欠かせないモノの製造に関する最先端設備を、欧米、アジアから輸入しご提案いたします。最先端の技術をご提案するとともに、コスト面やお客様が抱えている様々な問題も解決していきます。

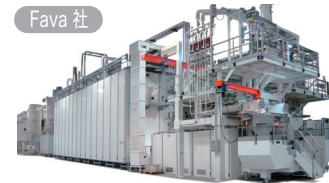
水ろ過処理装置



化粧品充填機



パスタ製造加工機



プリントドエレクトロニクス

技術革新により新しい市場で期待されるナノテクノロジー、プリントドエレクトロニクス関連の最先端技術を用いた成膜・塗布・硬化・焼結、検査・評価という重要なプロセス行程に注力し、超音波スプレー、光焼結といった革新的な装置およびソリューションをご提案いたします。

インクジェット  
飛翔液滴観測装置



Q-CMD測定装置



光焼結/紫外線照射硬化装置



超音波スプレー  
薄膜コーティング装置



ICTソリューション

技術革新が続くICカード・RFIDタグ、eSIM分野で、IDカード・旅券製造、世界標準規格となったクレジットカード決済 EMVCo や非接触給電に対応したソリューション、ハードウェアセキュリティといった課題を解決する各種装置を取り扱っております。また、従来の会議システムの利点を活かしながら、より柔軟で機能的なハイブリッドワーク会議の実現できる次世代会議ソリューションをご提案しております。

ICカード・RFID製造装置



RFIDタグ・ラベル検査装置



NFCデバイス相互運用試験装置



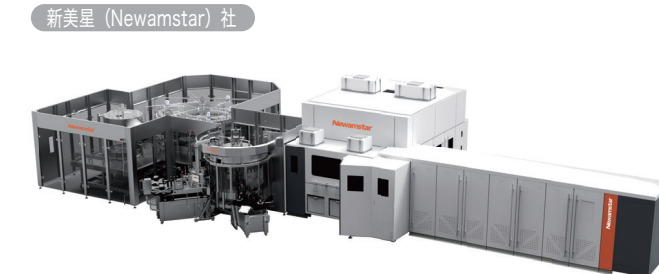
AVコントロールシステム



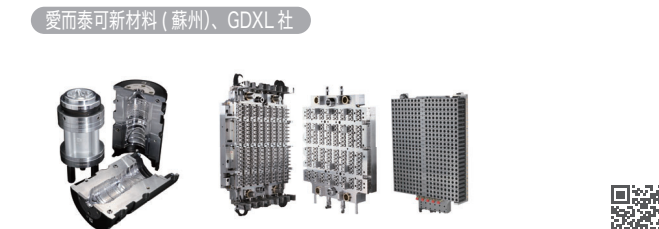
飲料システム

飲料の製造・生産を支援するブロー・充填・キャッピング統合ライン、PETボトル向けブロー成形機用金型、リークテスター、超音波消泡装置、各種測定機器等の高品質なPETボトルが製造される過程では欠かせない機器等の販売をご提案いたします。

飲料製造ライン(ブロー・充填・キャッピング 一体型)



PETボトルブロー金型・プリフォーム金型



物流ソリューション

物流・製造現場では、少子高齢化による労働力・人手不足や業務効率化の改善が深刻な問題となっております。この問題に対応・改善を測るべく、人の代わりに作業する自律走行型ロボット、自動化システムなど新たな省人化・無人化といった物流・製造現場の最適化に特化したソリューションをご提案いたします。

AI自律走行ロボット



自動倉庫システム



コミュニティ小型EVバス



プリフォーム・キャップ

アルテックグループの製造工場では、プリフォームの生産にあたり、常にお客様に安心してご使用頂けるようお客様第一の考えにて取り組んでおります。ISO9001による品質管理システムを基に、安定した品質の生産方式、不良品を見逃さない検査システム、クリーンな生産環境を実現しております。



各種プリフォーム



キャップ



プリフォームで成形したPETボトルで製造されたメーカー製品

プリフォームの生産設備



アルテックグループの品質管理



品質管理室

品質管理研修

寸法測定 (口部・肉厚・垂直度など)

ガスクロマトグラフ (AA値測定)



微生物検査エリア

水分値測定

顕微鏡 (調査分析)

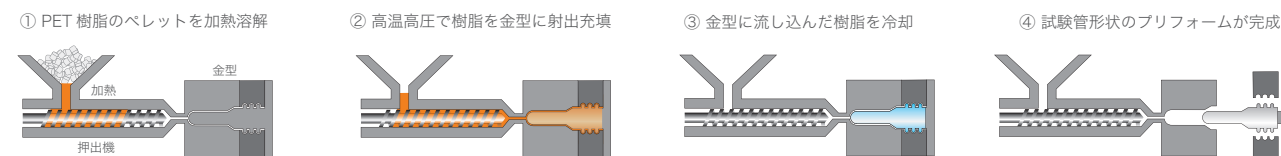
歪検査 (調査分析)



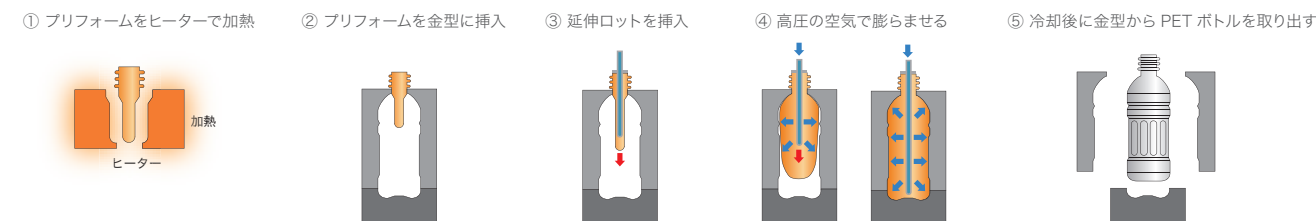
アルテック新材料サイト

PETボトルの製造工程

プリフォーム成形のしくみ (アルテックで製造販売)

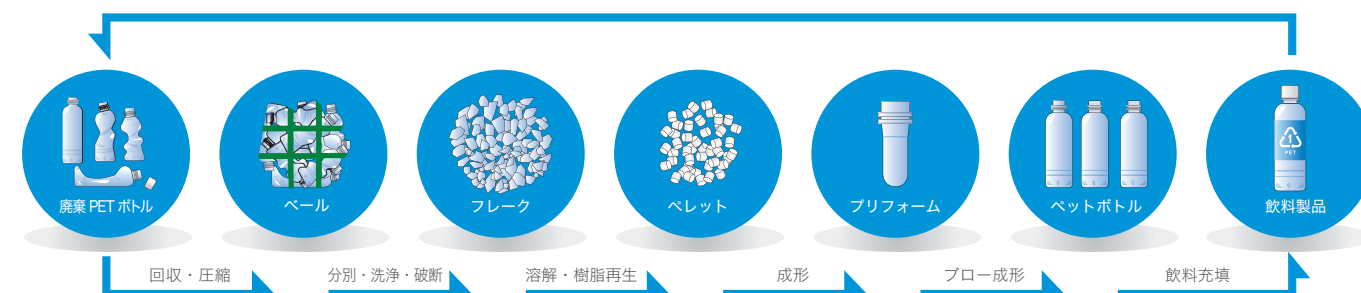


PETボトル成形のしくみ (飲料メーカーで成形・充填)



ボトルtoボトルの水平リサイクル

アルテックグループでは「ボトルtoボトル」の取り組みの一環として、先進的なPET樹脂再生装置を導入し、使用済みPETボトルのフレークを材料として使用した食品容器グレードの高品質なリサイクルPET樹脂の製造を開始しました。自社で製造したリサイクルPET樹脂を材料としたリサイクルプリフォームを製造し飲料メーカーに供給することで循環型社会の実現に貢献します。



アルテックグループは、経営理念に基づき商社事業及びプリフォーム事業を車の両輪とし、サステナビリティを重視した経営に積極的に取り組み、様々な課題を解決することでステークホルダーとともに持続可能な社会の実現を目指してまいります。

アルテックグループのマテリアリティ(重要課題)

Environment

企業活動に伴う環境負荷を低減

GHG排出量の削減

- 再生可能エネルギー利用の推進
- 生産プロセスの効率化

環境マネジメント

- SBT認定
- ISO14001

資源の有効活用

- ボトルtoボトル水平リサイクル
- 水資源循環リサイクル

Social

事業活動を通じて社会的課題を克服

労働環境の改善

子育て支援

シニア人材の活用

社員教育・キャリア開発

ハラスメント対策

ヘルスケア

地域文化支援

社会課題解決型ビジネス

Governance

ガバナンス体制の強化

コーポレートガバナンス体制

情報開示体制

内部統制システムの整備

反社会的勢力排除

リスク管理体制の整備

コンプライアンスの遵守

アルテックグループの環境負荷低減への取り組み

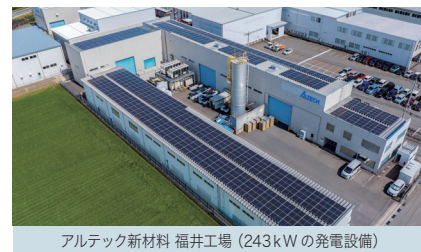
再生可能エネルギー利用

太陽光発電設備の導入

アルテックグループでは、2050年のカーボンニュートラル達成に向けた施策として、グループ会社のプリフォーム製造工場に太陽光発電設備を導入し運用を行っています。再生可能エネルギーの活用により化石燃料由来の発電による電気の消費量を抑え、GHG排出量の削減を推進します。



愛而泰可新材料 蘇州工場 (6MWの発電設備)



アルテック新材料 福井工場 (243kWの発電設備)

環境マネジメント

SBT認定取得

アルテックグループは、2030年までの温室効果ガス削減目標を2019年比で46%減(1.5°C目標)といたします。

ISO14001取得

アルテックグループは、環境を保護し、環境パフォーマンスを向上させるための国際規格に適合した環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001認証を取得しています。



資源の有効活用

ボトルtoボトル水平リサイクル

リサイクルPET樹脂を材料とした飲料用PETボトルの原型となるプリフォームの開発・製造を行っています。

プラスチック資源のリサイクル

リサイクルプラスチック材料を使用した様々な製品開発のためのフィルム・シート・繊維などの成形試験装置を提供しています。

水資源の循環リサイクル

低コスト高機能の水ろ過装置を地方公共団体や企業に提供しています。

会社概要

会社名	アルテック株式会社
本社所在地	〒104-0042 東京都中央区入船二丁目1番1号 住友入船ビル2階 TEL: 03-5542-6760 (代表)
設立	1976年5月15日 (昭和51年5月15日)
資本金	55億27百万円
上場取引所	東京証券取引所 (スタンダード)
代表者	代表取締役社長 池谷 壽繁
従業員数	138名 (単体) 457名 (連結)
関係会社数	13社 (連結子会社) 2社 (持分法適用会社)
主要取引銀行	株式会社三菱 UFJ 銀行

※2024年11月30日現在

国内拠点

大阪営業所	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田三丁目二番123号 イノゲート大阪9階 TEL: 06-4580-2664 (代表) FAX: 06-7635-8353
東京テクニカルセンター	〒135-0016 東京都江東区東陽七丁目5番8号 東陽町 ML プラザ1階 TEL: 03-5542-6771 FAX: 03-5542-6770

国内グループ会社

アルテック新材料株式会社 (福井県坂井市)

海外グループ会社

愛而泰可新材料 (蘇州) 有限公司	ALTECH ASIA PACIFIC CO., LTD.
愛而泰可新材料 (広州) 有限公司	PT.ALTECH ASIA PACIFIC INDONESIA
愛而泰可新材料 (武漢) 有限公司	ALTECH ASIA PACIFIC VIETNAM CO., LTD.
重慶愛而泰可新材料有限公司	

沿革

- 1976 東京都中央区八丁堀一丁目4番5号に資本金30百万円で産業機械の輸入販売を目的としてアルテック株式会社を設立
- 1994 株式を日本証券業協会へ店頭登録
- 1998 株式を東京証券取引所市場第二部に上場
- 1999 アルバレット株式会社を設立
- 2000 株式を東京証券取引所市場第一部に上場
- 2002 タイにALTECH ASIA PACIFIC CO., LTD. を設立  
中国に愛而泰可新材料 (蘇州) 有限公司を設立
- 2003 持株会社体制への移行に伴い、5事業グループを分社化
- 2004 中国に愛而泰可新材料 (深圳) 有限公司を設立  
中国に愛而泰可新材料 (広州) 有限公司を設立
- 2008 子会社を吸収合併し、事業本部制を導入
- 2010 大阪営業所を大阪市淀川区宮原三丁目5番36号へ移転
- 2011 インドネシアにPT. ALTECH ASIA PACIFIC INDONESIA を設立  
本社を東京都中央区入船二丁目1番1号へ移転
- 2012 ISO9001 および、ISO14001 認証を取得
- 2013 重慶愛而泰可新材料有限公司を設立
- 2014 アルバレット株式会社がアルテック新材料株式会社に商号変更  
中国に愛而泰可新材料 (武漢) 有限会社を設立
- 2015 ベトナムにALTECH ASIA PACIFIC VIETNAM CO., LTD. (現・連結子会社) を設立
- 2020 パイファン・アルテック株式会社を設立
- 2021 アルテック新電力株式会社を設立
- 2022 東京証券取引所の市場区分の見直しによりスタンダード市場へ移
- 2025 大阪営業所を大阪府大阪市北区梅田三丁目二番123号へ移転